

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月23日(木)

事務事業		緑地保全管理事務		担当課	公園緑地課	担当係	公園管理係	管理番号	4121
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等	都市計画法 深谷市開発行為等指導要綱			
	小項目	3	自然・文化を生かした景観形成						
	主要プロジェクト	0	(未使用)						
事業概要		良好な都市環境の確立を資するため、市における開発行為等の施工に関し、深谷市開発行為等指導要綱に基づき良好な緑地を確保している。また貴重な樹木、樹林については深谷市保存樹木等の指定に関する規則を活用し適切に保全していく。なお、櫛挽地内の防風林に関しては「ふるさとの緑の景観地」に指定されているため、埼玉県とともに景観地の維持に努めていく。							
目的 ※何のために		身近な緑地の創出と貴重な緑の保全と活用のため。							
対象 ※誰・何を対象に		市民及び開発事業者。							
手段 ※どのように		開発行為等申請内容の審査及び指導の強化。規則に基づき保存樹木等を指定する。 櫛挽地内の景観地における区域内行為届出書の適正審査及び埼玉県への進達。							
成果 ※何を求めるか		緑化の推進及び緑の保全							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input checked="" type="checkbox"/> その他(埼玉県)							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・ 深谷市保存樹木指定				・			
		・ ふるさとの緑の景観地の補助事務				・			
		・ 深谷市開発指導要綱(緑地)に関する連絡調整				・			
		・ 公園施設等の帰属等引き受け事務				・			
		・ 公園及び緑地の調査				・			
		・				・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	0.32	0.32	0.40	0.45	0.40	0.40
	人件費相当試算※	2,489,280	2,490,240	3,242,000	3,661,200	3,104,766	3,252,539
総事業費試算		2,489,280	2,490,240	3,242,000	3,661,200	3,104,766	3,252,539

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	開発行為等許可申請に対する 緑地指導件数	目標値	件							
		実績値		18	47	21	22	30		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		申請は随時発生するので設定になじまない／事前協議受付台帳							
	実績値の算出式									
活動指標 2	保存樹木等の指定状況	目標値	件							
		実績値		21	21	21	22	22		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		指定は随時発生するので設定になじまない / 保存樹木指定台帳等							
	実績値の算出式									
成果指標 1	開発行為等許可申請に伴う緑 地検査合格率	目標値	%	0	100	100	100	100	100	
		実績値		100	100	100	100	100		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		開発指導要綱の基準に適合させるため / 緑地検査合格件数÷緑地検査実施							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	開発行為における事前協議において、事業者に必要な指導を随時行う。ふるさと緑の景観地の指定箇所については、埼玉県との連携により保全を行った。 新たな保存樹木の指定はなかった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	開発行為における適切な指導を行うことができた。また、緑地完了検査を実施し、緑地の確保を確認することができた。
			評価者 公園緑地課 公園管理係長 大須賀 浩行

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	開発行為における事前協議において、公園や緑地の必要性を適正に事業者へ指導した結果、緑化の推進を効率的に行うことができた。
			評価者 公園緑地課 公園管理係長 大須賀 浩行

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	緑地保全管理事務	担当課	公園緑地課	担当係	公園管理係	管理番号	4121
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		評価の内容説明					
		緑化の推進、緑の保全をするため指導若しくは協力を事業者へ依頼する。 保存樹木の指定状況を把握し、助言指導をしていく。 緑の景観地保全のため、県との連携を行っていく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 公園緑地課長 神田 稔					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

